

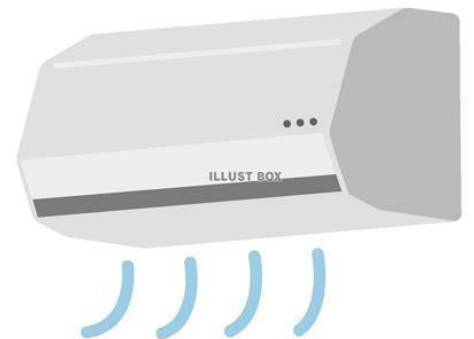
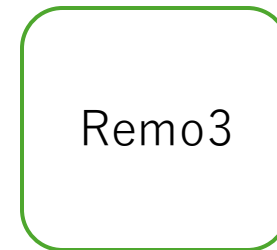
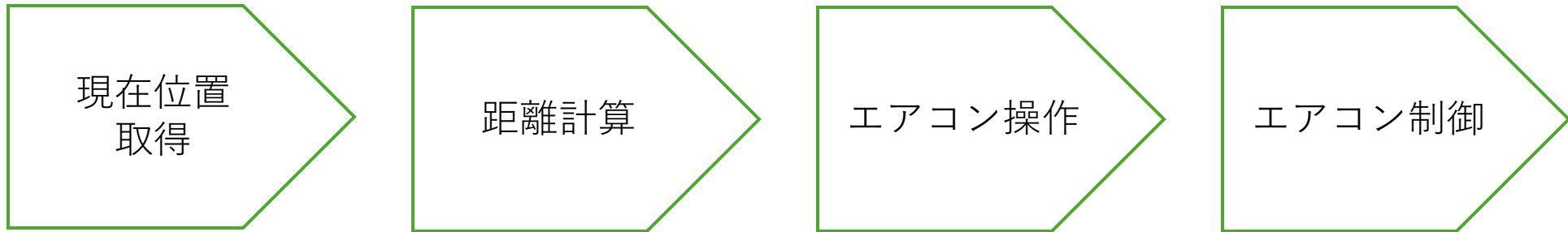
成果発表

エアコンと位置情報

6 班

概要

- Remo 3(自宅)とスマホの現在の位置情報から距離によってLINEにメッセージが送られ、LINEからエアコンを操作をする。



機能

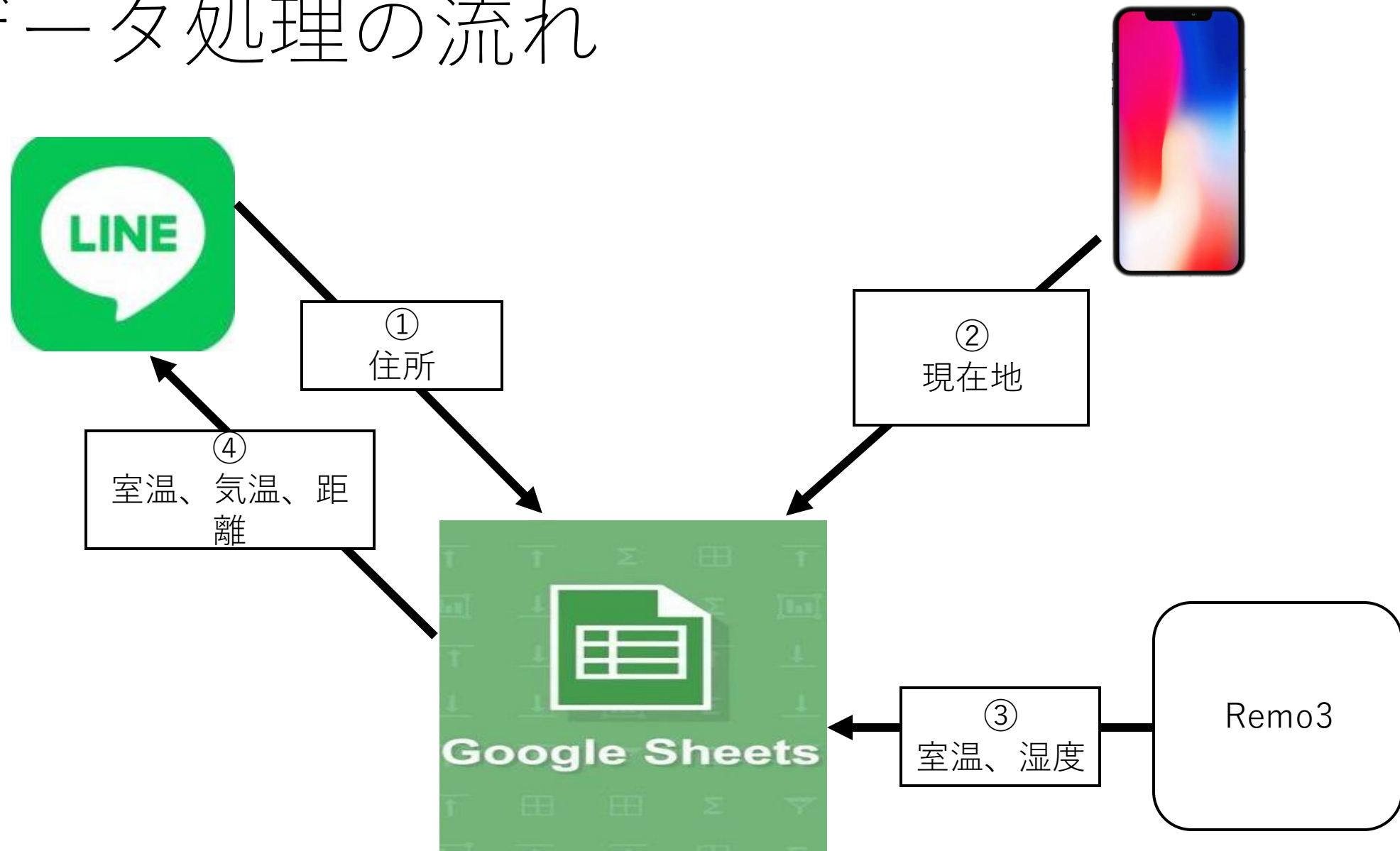
- LINEで住所を入力し自宅を設定する。
- ユーザーの位置情報を正確に取得し、リアルタイムで更新し正確に計算する。
- 自宅からの距離が2 km以下になったとき、室内温度や湿度とともにエアコンを操作するかのメッセージが届く。
- 自宅からの距離が2 km以上かつ、エアコンが稼働中の時エアコンを操作するかのメッセージが届く。
- ユーザーはLINEでエアコンを操作する。

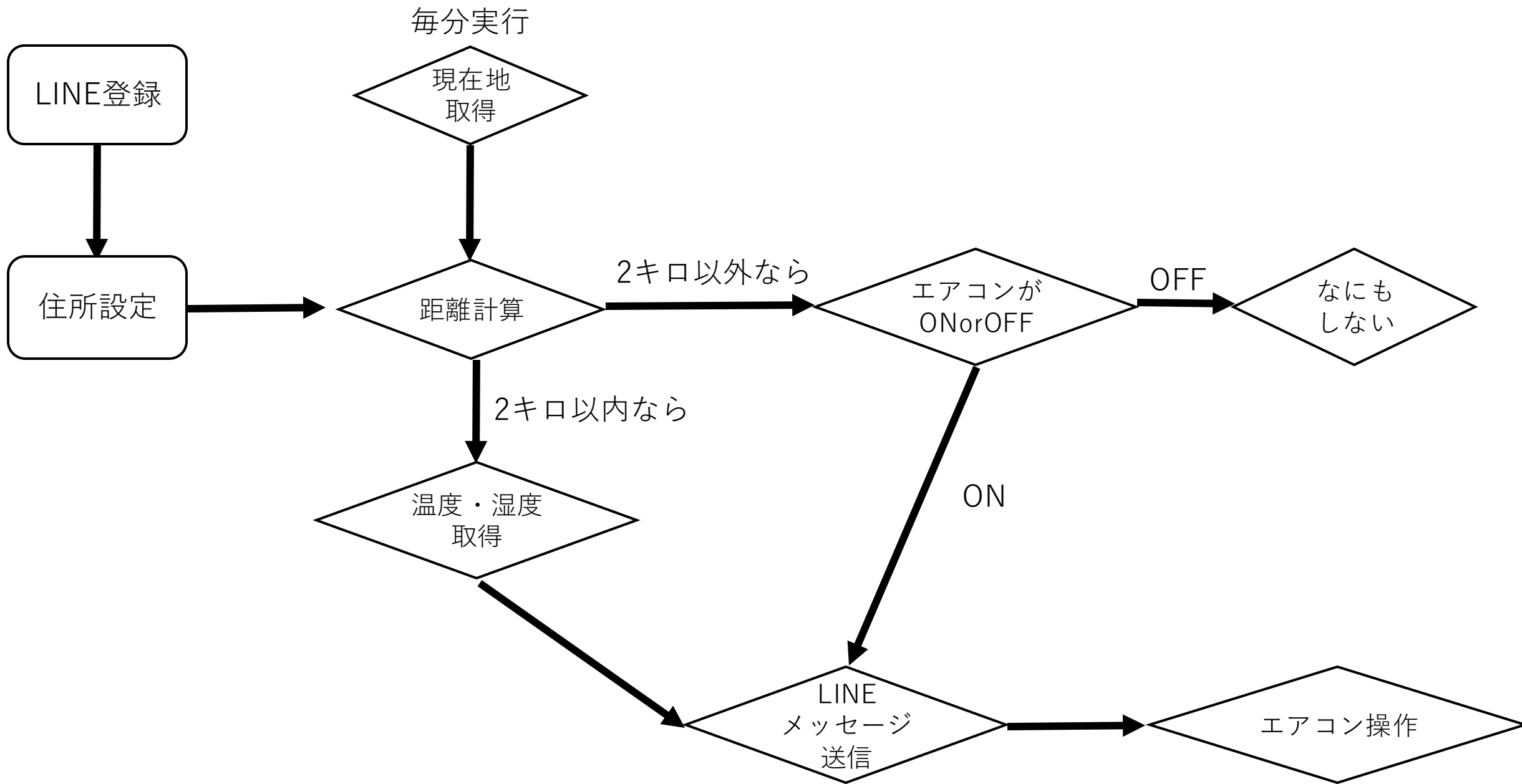
想定する利用者

- 自宅についた時から適切な室内温度にしておきたい人
- エネルギー効率を重視したい人
- エアコンの切り忘れなどがある人



データ処理の流れ





開発体制

- リーダー 大根 (現在地取得・remoからデータ取得)
 - 中弥 (LINE関連全般・LINEとremoの連携)
 - 島岡 (距離計算・IN,OUTの判定)
 - 細見 (住所の緯度経度変換・現在地取得)

開発経過

タスク	担当	4/23~4/29	4/30~5/6	5/7~5/13	5/14~5/20
距離計算 IN・OUT判定	島岡				
LINE関連	中弥				
現在位置取得 (プランA)	大根				
現在地取得 (プランB)	細見				
緯度・経度 算出	細見				
Remo 温度・湿度 取得	大根				

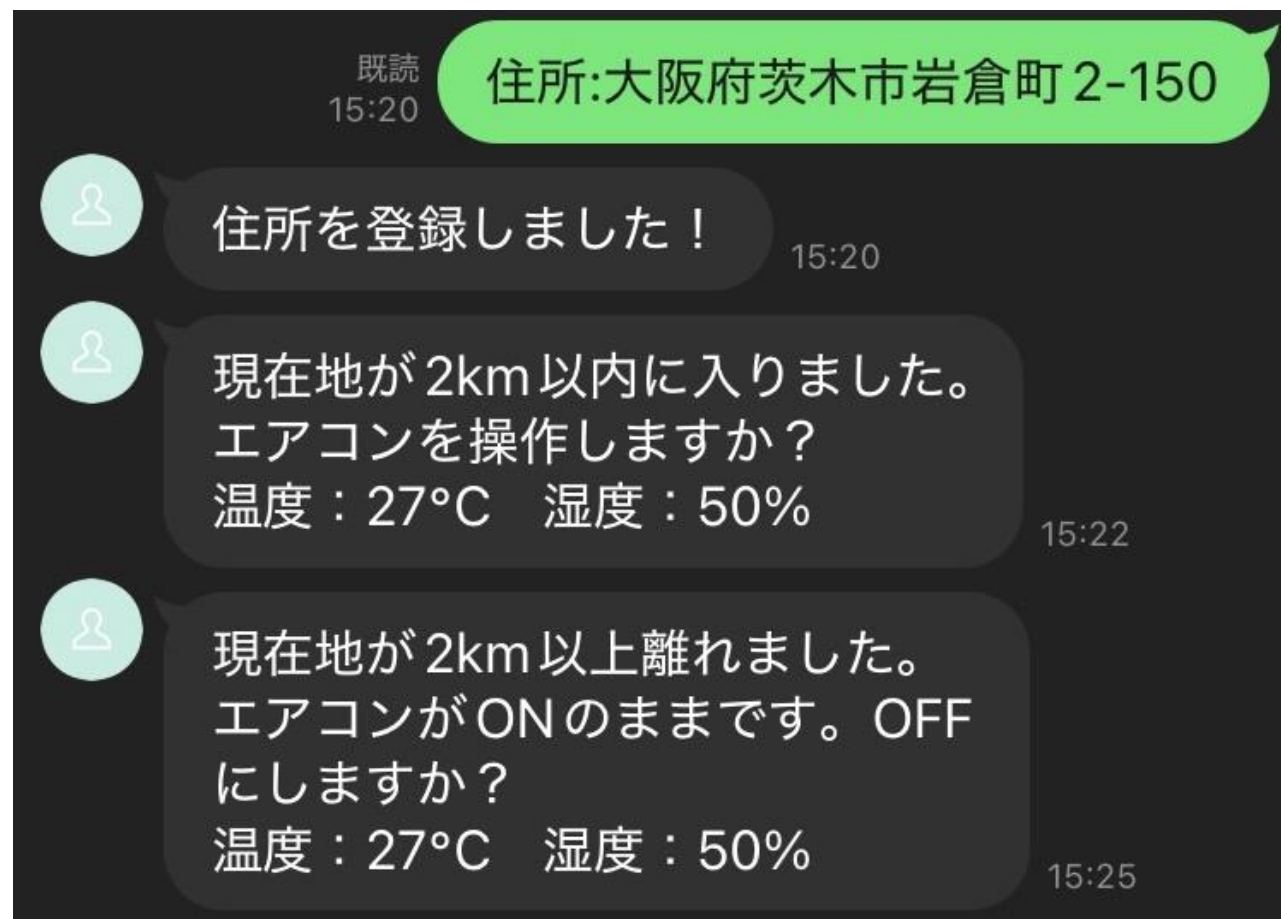
開発経過

タスク	担当	4/23~4/29	4/30~5/6	5/7~5/13	5/14~5/20
距離計算・ LINE合わせる	島岡・中弥				
システムテスト	全員				
設計の見直し	全員				
スライド作成	全員				

現在地取得

- プランAはショートカットでスマホの位置情報を取得する方法
 - 常に位置情報を送ることが難しい
 - ユーザーの判断がつかない
 - プランBはアプリを使って位置情報を取得する方法
 - 常に位置情報を取得することができる
 - LINEのユーザーIDを用いてユーザーを判別
 - アプリの実装がうまくいかず失敗
- プランAを採用

デモンストレーション (IN,OUT)



Google Chrome はデフォルトのブラウザとして設定されていません [Chromeに設定](#)

LINE住所ログ

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式

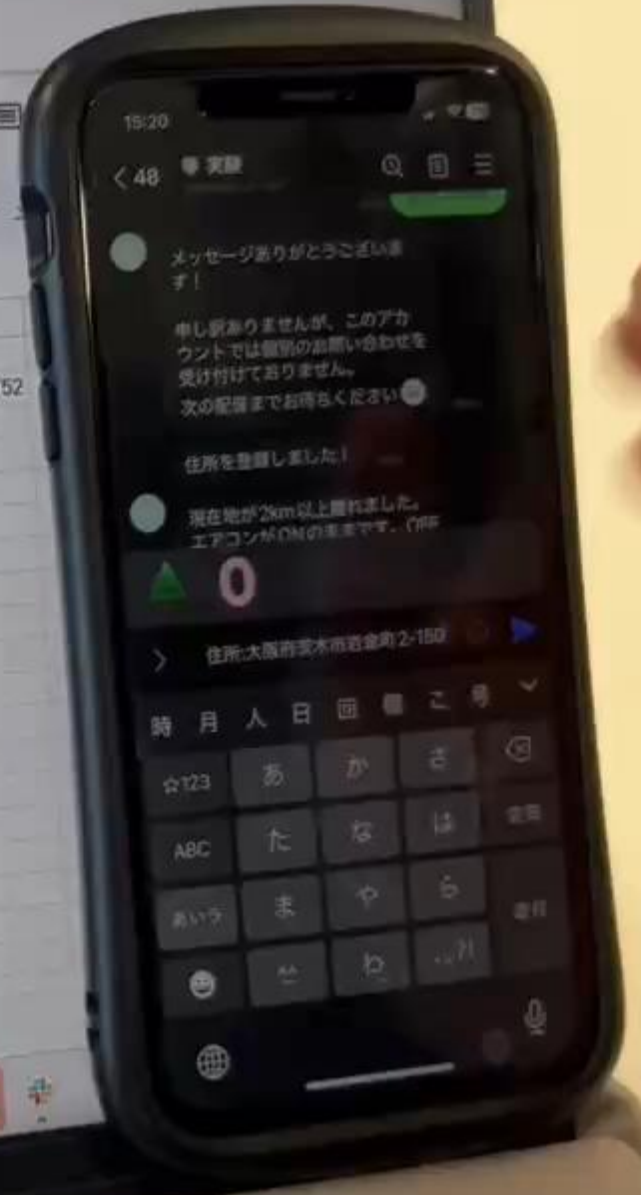
拡張機能 ヘルプ

100% 123 デフォ... - 10 + B I A

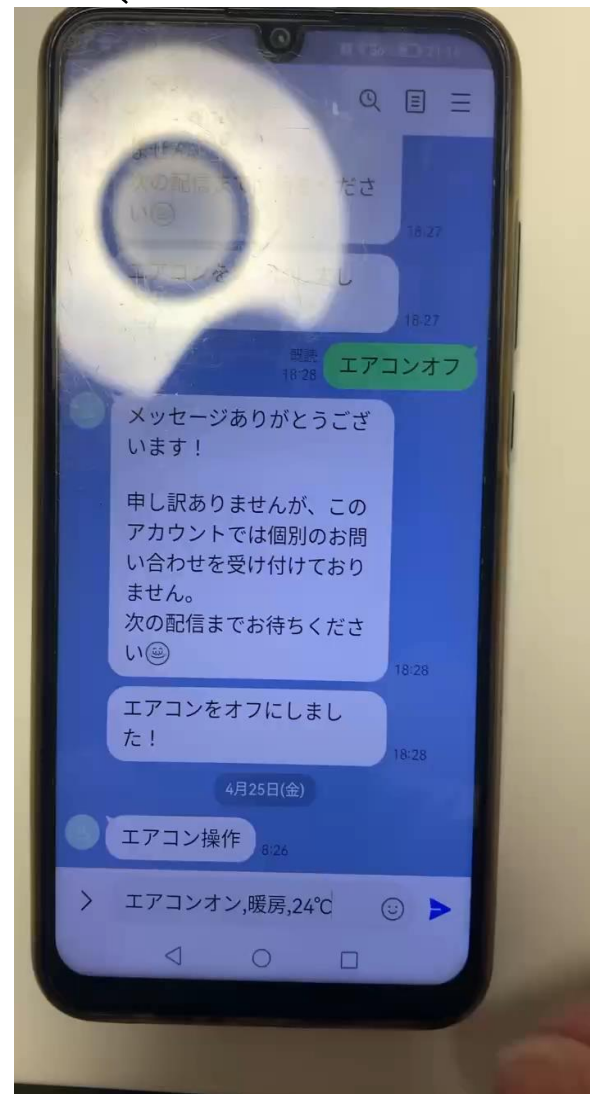
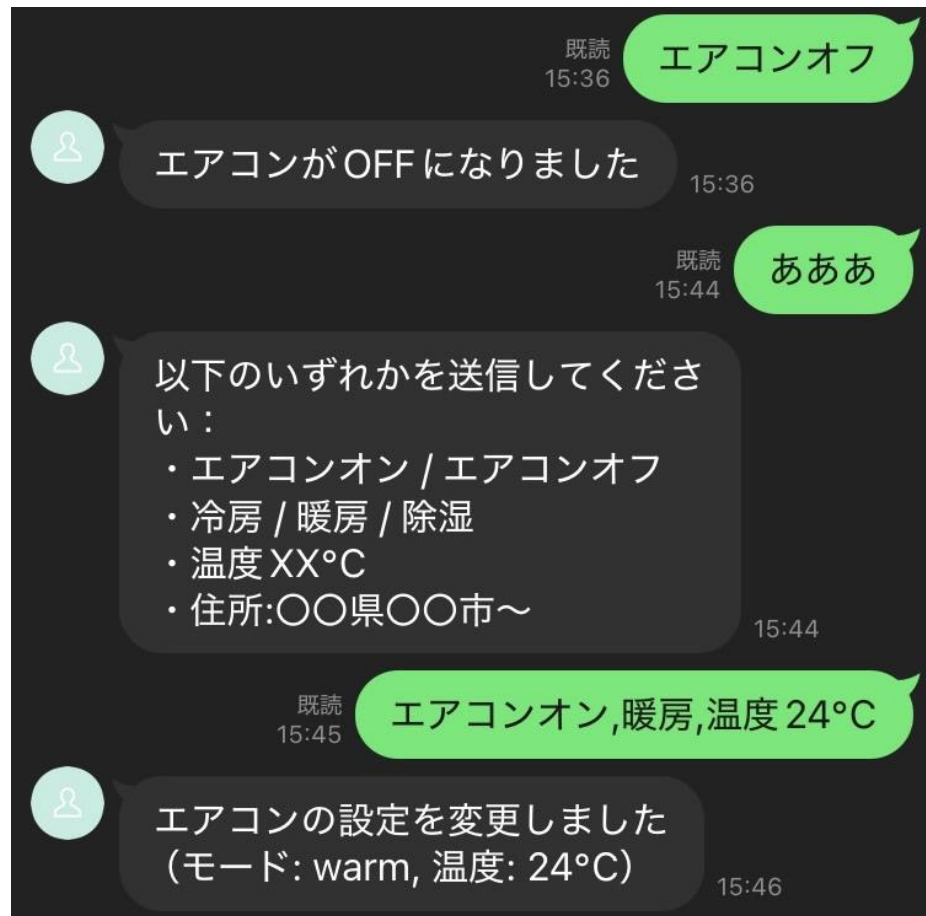
	A	B	C	D	E	F
	UserID	住所	緯度	経度		
1	U64be24bf9ba695fc9b81	大阪府	34.6198813	135.490357	34.60191508	34.63784752
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						

jiusyo

addresses



デモンストレーション（エアコン操作）



使用するスプレッドシート

自宅関係

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	UserID	住所	緯度	経度					
2	U64be24bf9ba695fc9b81	大阪府茨木市岩倉町2-150	34.8107819	135.5618101	34.79281568	34.82874812	135.5399279	135.5836923	
3									
4									

現在地、判定結果

	A	B	C	D	E
1	DATE	現在地	緯度	経度	
2	2025/05/14	大阪府 茨木市 岩倉町 日本	34.8175674	135.5585452	IN

予定していた開発ができたか

- 要求仕様や設計通り開発できたか？

判定基準を円にすることができなかった。

エアコンオフに関するバグを修正できなかった。

- 計画通り開発できたか？

全体的に少し計画が遅れた。

感想・展望

- LINEの操作を直感的にする。
- 要求仕様通りに機能する。
- 判定の距離をスマホを介して、変更することができる。